

ベトナム 官民ミッション

2014年10月



セミナー前のMorning Meetingでの一幕

Morning Meeting

セミナー開始前の時間を利用してベトナム保健省との意見交換会を実施。小山先生、後藤先生の日本式がん・生活習慣病対策の紹介と、参加企業各社の紹介を行い日本の医療をアピールした。

MEJセミナー

日時：2014年10月16日 8:30～13:00

会場：Hotel Equatorial HCMC

主催：経済産業省、ベトナム保健省

企画：Medical Excellence JAPAN

後援：JICA、JETRO

参加企業（ABC順）：

アライドテレシス、アークレイ、富士フイルム、富士通、フクダ電子、ハクゾウメディカル、日立グループ、コニカミノルタ、日本光電、オリンパスメディカルシステムズ、パナソニックヘルスケア、島津製作所、ソニー、三井住友銀行、シスメックス、東芝メディカルシステムズ 計16社

講師：

チョーライ病院 Phuong先生
 日本人間ドック学会 小山先生
 名古屋大学 後藤先生

昨年のベトナム行政の中心地ハノイに続き、今年はベトナム経済の中心とされているホーチミンで、医師や病院関係者、医療機器販売企業など約150名を迎えてセミナーを開催した。セミナーはベトナム保健省Huong局長、経済産業省森田課長、在ホーチミン日本国領事館三宅領事



(写真) 質疑応答での小山先生と後藤先生

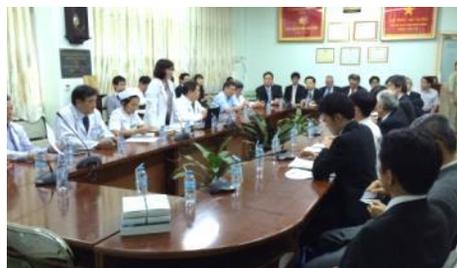
2014年度ベトナム官民ミッション開催 ～ 日本式がん・生活習慣病の検診と治療 ～

10月16、17日 ベトナム・ホーチミン、ハノイ

のスピーチでスタート。講演はチョーライ病院Phuong先生からチョーライ病院のがん・生活習慣病の現状を説明、現地の状況を再確認した。小山先生からは「予防に勝る治療なし」と予防医学の重要性を力説頂いた。後藤先生は消化器内科の観点から早期発見の方法とその治療について多数の症例写真を用いて説明頂いた。

チョーライ病院見学

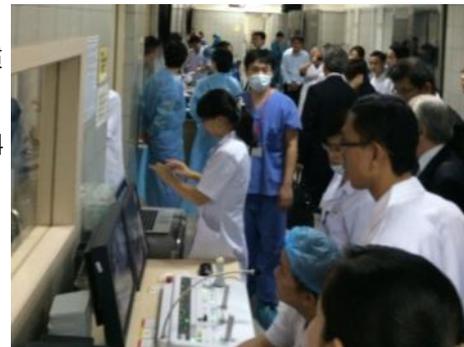
セミナー後は参加企業16社でチョーライ病院を訪問した。チョーライ病院は各科の科長が日本企業団を迎えチョーライ病院におけるがん・生活習慣病の課題について語った。その後の病院見学では病棟は稼働率200%の現状を、診断科ではCT、MRIの撮影が間に合っていない、技師と機器が不足している現状を目の当たりにした。



(写真) チョーライ病院意見交換会

バクマイ病院見学

翌日10月17日はハノイへ移動し、バクマイ病院の内視鏡トレーニングセンターを見学。一日に数百例の診療を行っているトレーニングセンターの今後の展望などを聴取した。その後の意見交換会では「予防医療検診センターを作り、バクマイ病院からベトナム全土にモデルとして広げて欲しい」という小山先生からの要望に対してバクマイ病院側も「日本は世界一の長寿国として承知しているので、ぜひとも取り組みたい」といった意欲を見せた。



(写真) バクマイ病院見学

JICAハノイオフィス訪問

バクマイ病院見学後、一行はJICAハノイオフィスで意見交換会を実施。参加企業は日頃からのベトナムにおける様々な疑問などをぶつけ、白熱した議論となった。

◆雨が降っても…◆

チョーライ病院見学中に生憎の雨。それでもベトナムの人々は雨にも負けずオートバイを走らせていた。現地協カスタッフに聞いたところ、「雨が降ると渋滞がひどくなる」とのこと。



(写真) とにかくバイク、バイク、バイク…